平成29年3月22日

区自治協議会提案事業 事業評価書

南区自治協議会第1部会

区分	内容
テーマ・事業名	南区公共交通PR事業 南区防犯·防災啓発事業
事業目的•概要	【南区公共交通PR事業】 ・南区の区バス・住民バス・乗合タクシーの利用啓発を図り、利用者数増加につなげるため、情報誌などの作成やイベント会場でのPR等を行う。 【南区防犯・防災啓発事業】 ・南区の防犯・防災に係る啓発活動を行い、安心・安全で、住みよいまちづくりにつなげるため、各種啓発グッズ作成や地域を見守る仕組みの検討等を行う。
事業の実施実績 (実施回数,参加者数など)	【南区公共交通PR事業】 ・「風と大地のめぐみ南区凧フェスティバル&産業まつり(H28.10.2)」にて、南区公共交通PRコーナーを設置し、連節バス「ツインくる」の展示、「くるりん号」すごろくの実施。その他、「ぐるりん号」のPRとして、臨時運行を実施。 ・南区区バス利用啓発チラシ(レインボーバス通信)を発行。 ・南区公共交通ガイドの発行 ・区バス協賛広告の更新 ・公共交通PR環境の充実 【南区防犯・防災啓発事業】 ・「南区安心・安全みまもり隊」のステッカーを作成し、各自治協議会委員に配布し、見守りの実施。 ・新小学1年生へ反射材の配布
事業の評価 地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など	[南区公共交通PR事業] ・「風と大地のめぐみ南区凧フェスティバル&産業まつり」おいて、南区公共交通PRコーナーに「連節バスツインくる」の特別展示コーナーを設け、500人余りの集客効果があり、PRに繋がった。 ・公共交通の利用者数増加のためには、老人会などの集会の機会にPRをこまめに実施して理解を得て、口コミによるPRを期待したい。 ・自治会、社会福祉協議会など、関係者を通じたPRが効果的と思う。 ・区バス協賛広告については、区バスを地域で支えるというもと継続して取り組んでいるが、新たな広告掲載企業を獲得できるよう協力を呼び掛けていきたい。 ・区バス特集号などは、情報が多くわかりづらい。地区別や利用者別など、わかりやすさに特化したチラシ作りの検討が必要。 【防犯・防災啓発事業】 ・防犯啓発「南区安心・安全みまもり隊」ステッカーを作成し、自治協議会委員に配布し、委員一同で見守りを実施することは評価できるが、本格的な見守り実施が来年度からになってしまい、もう少し早く作成できればよかった。 ・南区全体で期間を定めて、防犯啓発を一斉に活動を行うこともあってもいいのではないかと思う。 ・各地域の防犯協会や自主防災組織との連携を図りながら意識の高まりを期待したい。・PRグッズ作成による区民の関心を高める方策は良いと思う。・来年度の防犯・防災啓発事業では、防犯だけでなく空家対策にも取り組んでほしい。
備考	